

提出日：2024年11月21日

報告者：渡辺

SDGs 委員会 10 月活動報告書

活動名

当社の取扱製品「鉄筋おもり」について

活動の経緯と目的

当社は SDGs 目標 14「海の豊かさを守ろう」の達成に向け、2018 年度より専門漁に使用する鉄筋おもりの製造を行っております。漁業でよく用いられる鉛製のおもりに比べ、鉄製のおもりは環境に優しいことが特徴です。専門漁で使用され海中に沈んだ鉄製のおもりは、海中で錆びて数年後には消滅します。消滅していく過程で鉄分を海に供給することで、海藻を生成し、プランクトンが集まり、魚も集まるという生命の循環を生み出します。鉄製のおもりを使用することで、漁によって海から生命をいただくだけでなく、新しい生命が栄える環境を作り出すことができるのです。

もともと鉄はリサイクル率が非常に高く、国内の業界で取り扱われた鉄スクラップの約 80%以上が電気炉で甦り、残りは転炉での製鋼用や鋳物用として消費されたり、海外へ輸出されたりしています。当社は創業より鉄スクラップの適正処理と再資源化に努めて参りましたが、SDGs 目標の達成に向けさらに地球環境にコミットしていきたいと考える中で、鉄の新しいリサイクルの形として、鉄筋おもりに着目いたしました。

活動内容

おもりは主にスクラップとして入荷した鉄筋を切断、加工して製造します。当社ヤード内に鉄筋切断用の特殊機械があり、お客様のニーズに合わせた長さや重さに加工し、提供しております。

現在の提供先の多くは本社所在地の神奈川県近郊の漁港や漁船ですが、乗り合い漁船（いわゆる釣り船）で当社のおもりを使用し、個人的に購入したいとお問合せいただくこともございます。

今後について

鉄製のおもりを漁業に導入することは、より持続可能な漁業の実現につながります。鉄製おもりの環境的メリットをさらに広めていくこと、それに賛同していただけるユーザーを増やすことは、金属リサイクルのリーディングカンパニーとしての当社の責任であると考えております。

今後も啓蒙活動や、さらに環境保護と経済性を両立した製品の開発・提供等を通じ SDGs 目標達成に向けた具体的な行動を続けてまいります。